

第7章 防災指針

7-1 概要

(1) 目的・位置付け

誘導区域への都市機能や居住の誘導を図りながら、安全でコンパクトなまちづくりを推進するため、災害リスクを踏まえた防災上の課題を分析しつつ、ハード・ソフトの両面から必要となる防災・減災対策とその目標を定めます。

防災指針は、防災分野の上位計画である「滝川市強靱化計画」に即すとともに、「滝川市地域防災計画」等の関連計画と連携・整合を図りながら定めています。

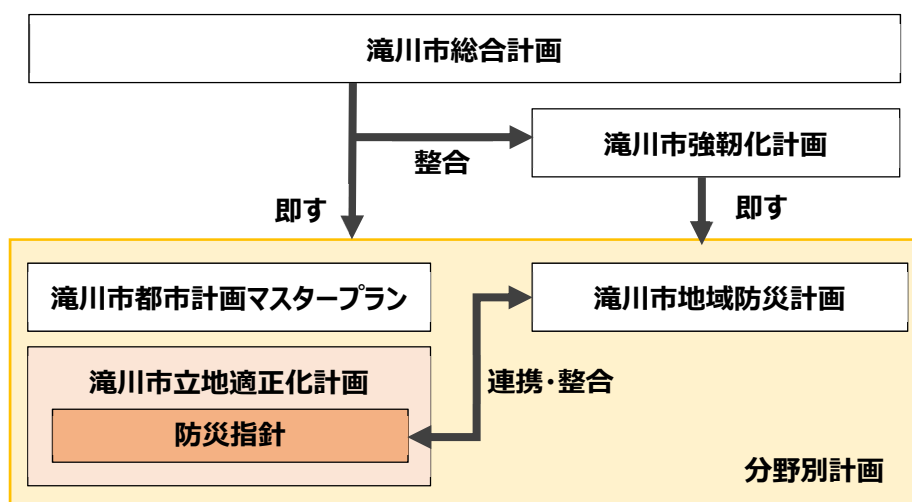


図 防災指針の位置付け

(2) 構成

居住誘導区域等における災害リスクに対して、計画的かつ着実に必要な防災・減災対策に取り組むことが必要です。そこで、防災指針は次のとおり構成します。

- ①居住誘導区域等における防災・減災まちづくりに向けた課題
- ②課題を踏まえた、居住誘導区域等における防災・減災まちづくりの取組方針及び地区ごとの課題に対応した対策の検討
- ③スケジュール・目標値の検討

7-2 居住誘導区域等における防災・減災まちづくりに向けた課題

(1) 災害ハザード情報等の整理

① 洪水

【石狩川・空知川】

石狩川及び空知川の洪水浸水想定区域は、滝川市街地の広い範囲で指定されており、特に市街地の西部や南部の一部のエリアは3m以上の浸水想定がされています。

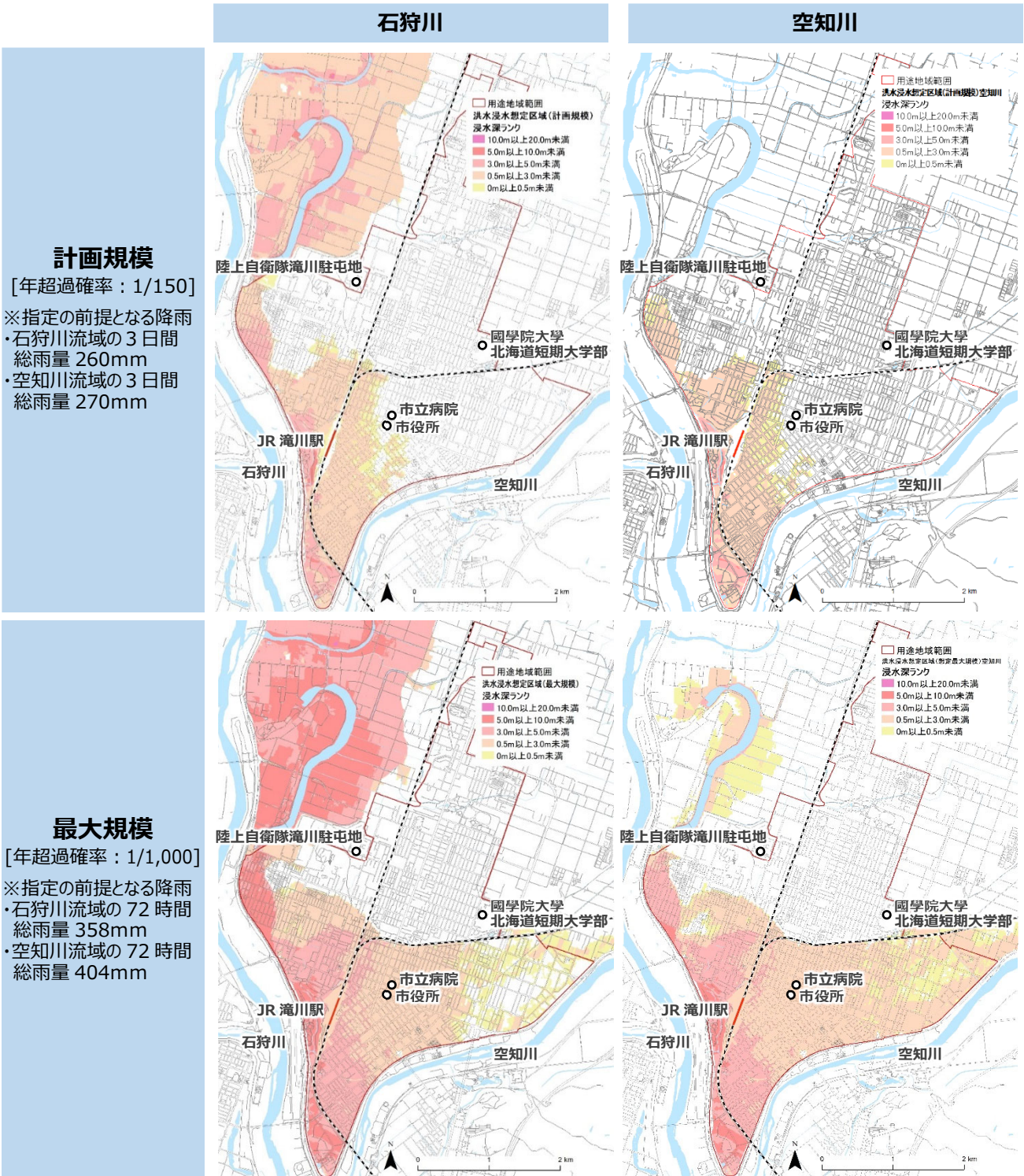
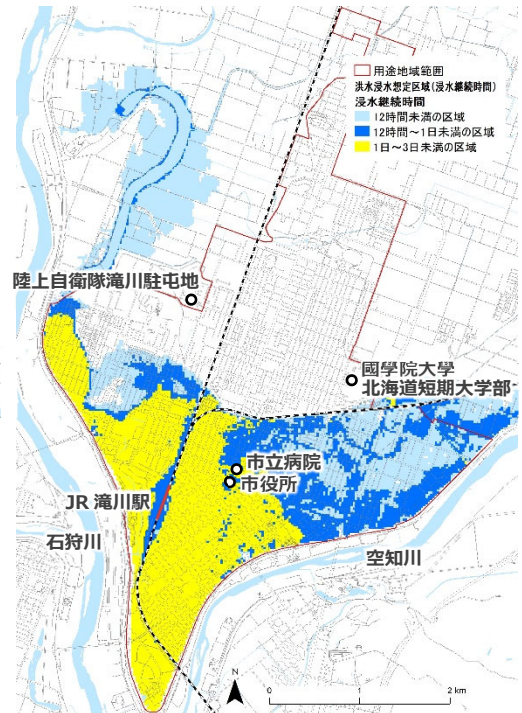
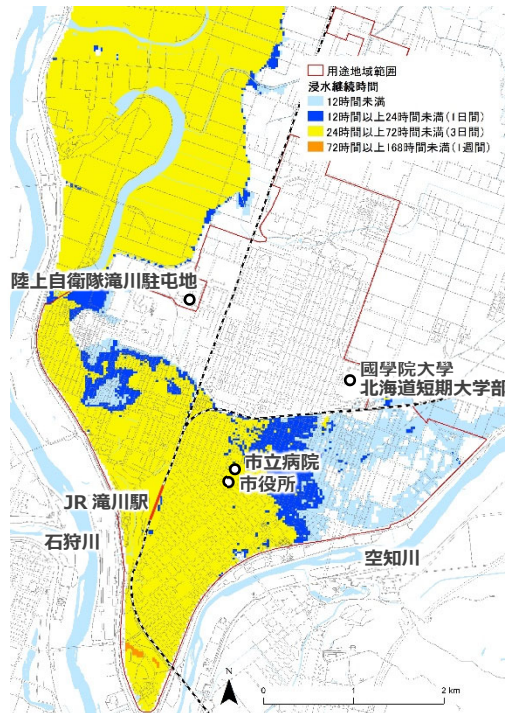


図 洪水浸水想定区域の指定状況

資料：国土交通省北海道開発局札幌開発建設部「石狩川水系 石狩川洪水浸水想定区域図(令和元年6月28日告示)」
「石狩川水系 空知川洪水浸水想定区域図(平成29年4月24日告示)」

浸水継続時間



石狩川・空知川

家屋倒壊等
氾濫想定区域



※浸水継続時間: 氾濫水到達後、浸水深 0.5mに達してから 0.5mを下回るまでの時間
 ※家屋倒壊当氾濫想定区域: 洪水時に家屋が流失・倒壊等のおそれがある範囲を示すもの

図 浸水継続時間・家屋倒壊等氾濫想定区域の指定状況

資料: 国土交通省北海道開発局札幌開発建設部「石狩川水系 石狩川洪水浸水想定区域図(令和元年6月28日告示)」
 「石狩川水系 空知川洪水浸水想定区域図(平成29年4月24日告示)」

【熊穴川・銀川・ラウネ川】

滝川市内で北海道が管理する河川のうち、熊穴川、銀川、ラウネ川の洪水浸水想定区域が公表されており、銀川、ラウネ川については、市街地の一部が浸水想定区域に含まれています。

熊穴川

※指定日：令和元年7月26日

※指定日：令和元年7月26日

計画規模

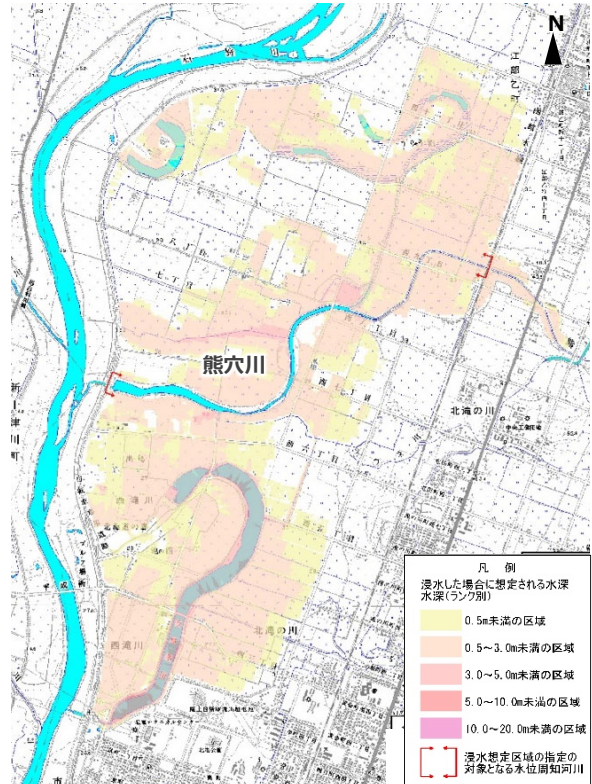
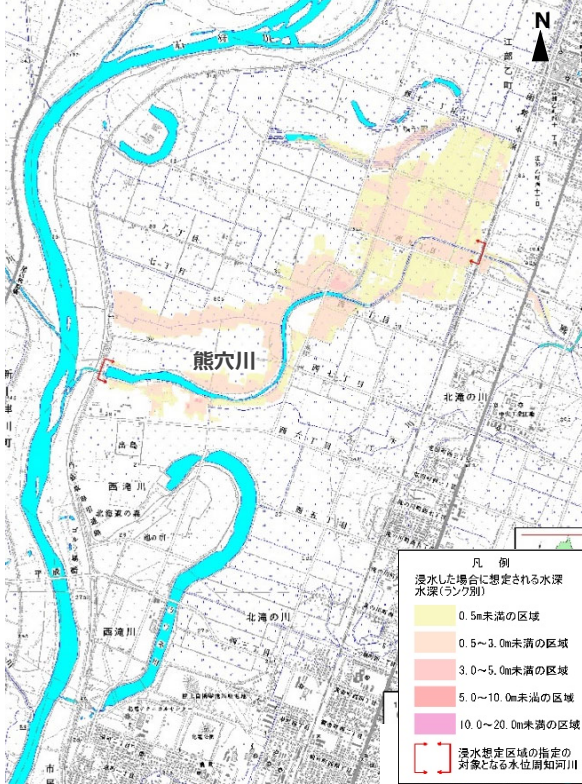
[年超過確率：1/150]

※指定の前提となる降雨：熊穴川流域の2.8時間総雨量 75mm

最大規模

[年超過確率：1/7,000,000]

※指定の前提となる降雨：熊穴川流域の2.8時間総雨量 202mm



銀川

※指定日：令和4年6月16日

ラウネ川

※指定日：令和4年6月16日

最大規模

※指定の前提となる降雨：
・石狩川水系銀川流域に1時間総雨量 140mm

最大規模

※指定の前提となる降雨：
・石狩川水系ラウネ川流域に1時間総雨量 136mm

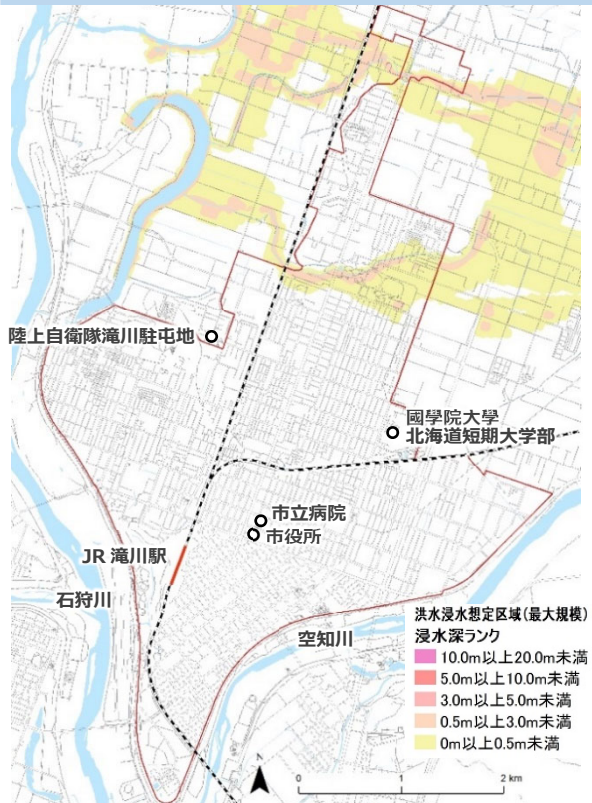


図 浸水想定区域図

資料：北海道「洪水浸水想定区域図」

【水防区域（過去の浸水域）】

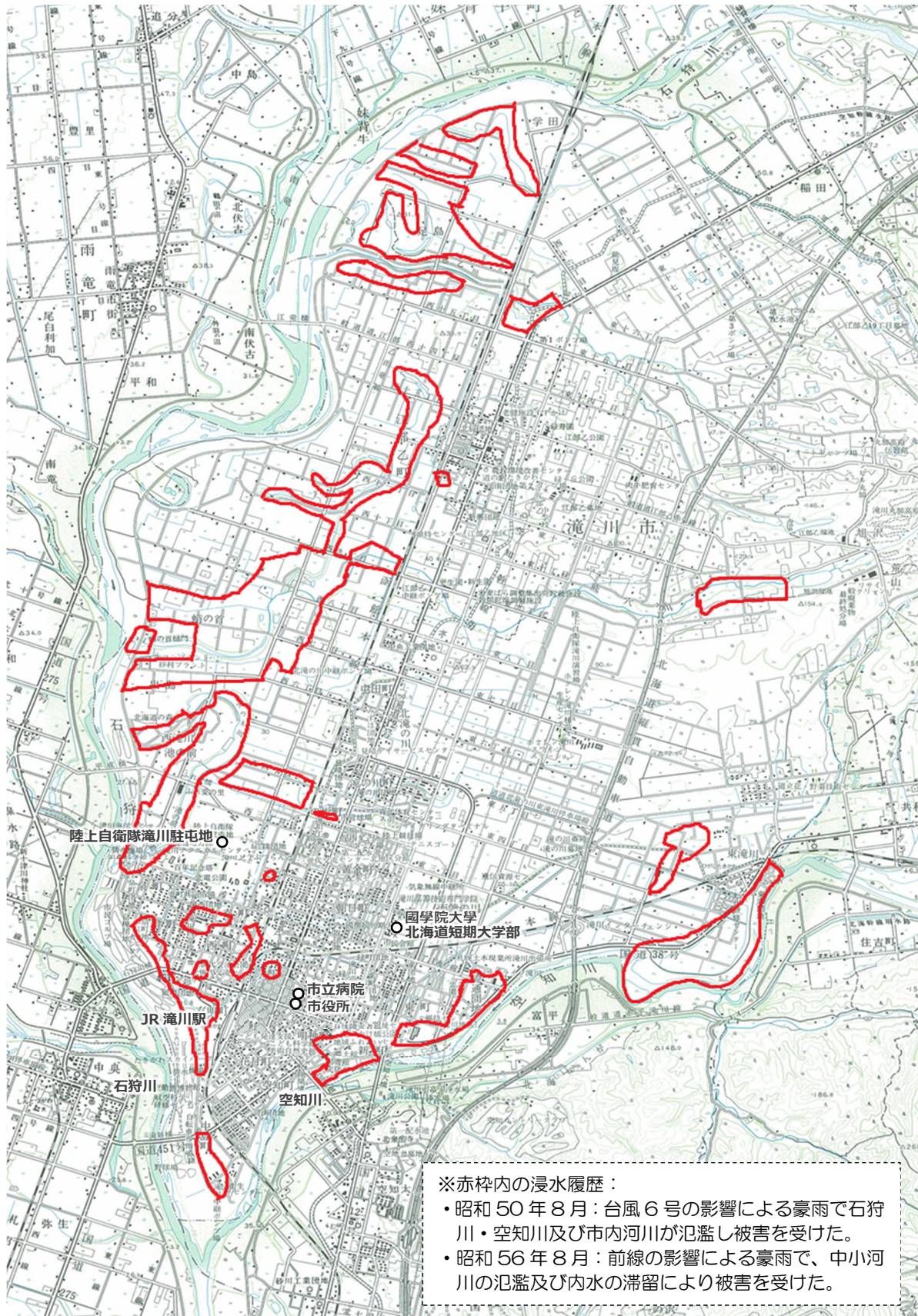


図 水防区域（過去の浸水域）

資料：滝川市資料

②土砂災害

滝川市内に土砂災害特別警戒区域が5箇所、土砂災害警戒区域が7箇所指定されています。

表 土砂災害特別警戒区域・警戒区域一覧

	現象名	所在地	区域の名称	指定月日	警戒区域	特別警戒区域
①	急傾斜地の崩壊	滝川市一の坂町西1丁目,本町6丁目	滝川一の坂町1	令和2年12月11日	○	-
②	急傾斜地の崩壊	滝川市一の坂町東1丁目,大町6丁目	滝川一の坂町2	令和2年12月11日	○	○
③	急傾斜地の崩壊	滝川市一の坂町東1丁目,大町6丁目	滝川一の坂町3	令和2年12月11日	○	○
④	急傾斜地の崩壊	滝川市一の坂町東1・2丁目,大町6丁目	滝川一の坂町4	令和2年12月11日	○	○
⑤	急傾斜地の崩壊	滝川市一の坂町東3丁目,大町6丁目,緑町7丁目	滝川一の坂町5	令和2年12月11日	○	○
⑥	急傾斜地の崩壊	滝川市文京町1丁目	滝川文京町1	令和2年12月11日	○	○
⑦	急傾斜地の崩壊	滝川市一の坂町西1丁目,本町6丁目	滝川本町1	令和2年12月11日	○	-

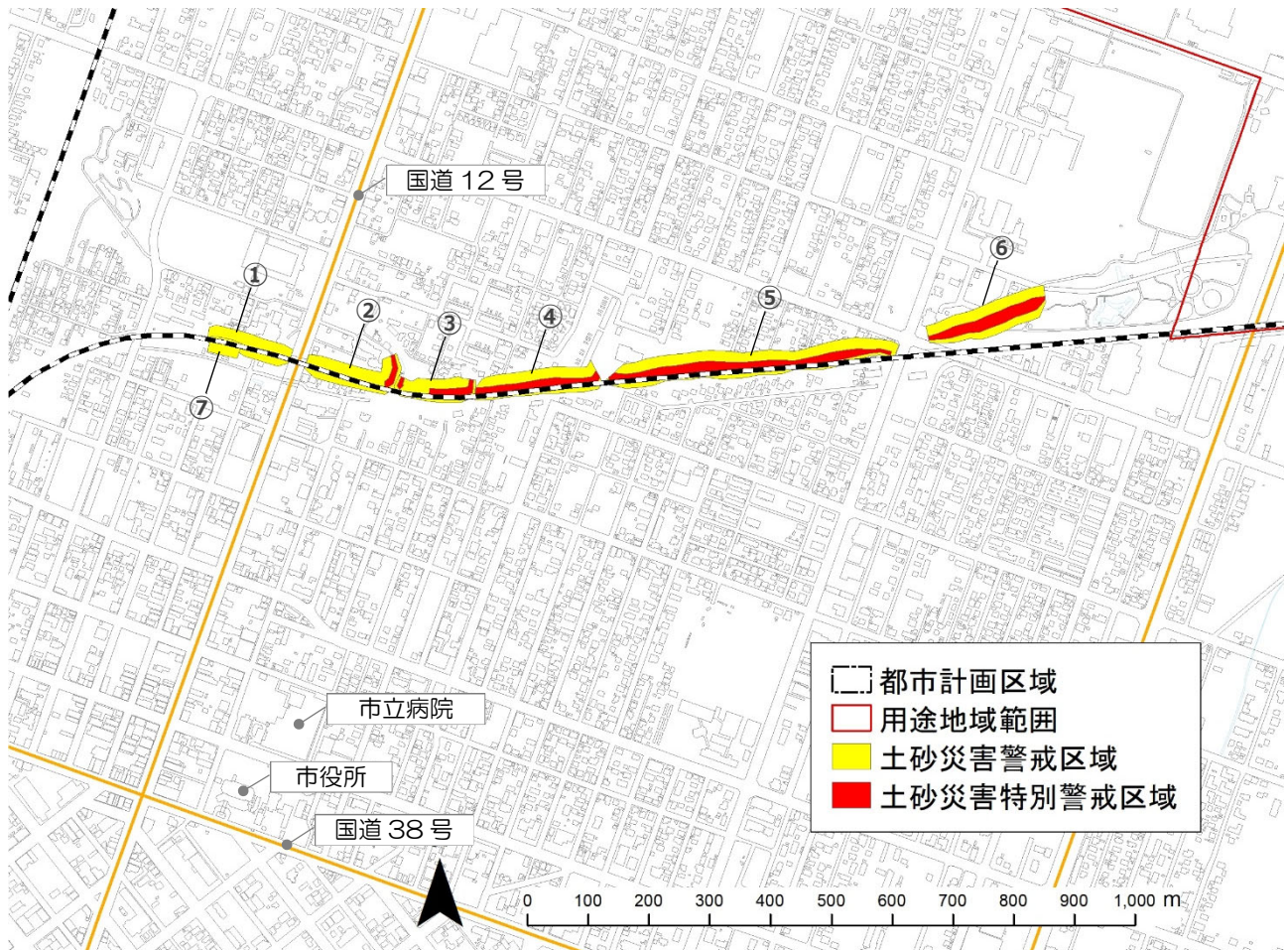


図 土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定状況

資料:国土交通省「国土数値情報」